

- 面接(個人面接・集団面接)を課す学部・学科・専攻の調査書の扱いについては、徳島大学発行の入試関連資料をご確認ください。(「A選考・B選考」は実施しません)
- 一般選抜(後期)で面接(個人面接・集団面接)を課さない学部・学科・専攻においては、「調査書加点制度」は実施せず、調査書は参考扱いとします。
- 調査書を都合により提出できない場合の対応については、2021年度入学者選抜要項公表時に周知いたします。
- 合格発表時は、A選考、B選考毎の発表は実施せず、総じて発表を行います。

よくある質問 Q&A

※ 評価の基準については一切お答えできませんのでご了承ください。

■ A選考・B選考に関するQ&A

Q1 A選考とB選考はそれぞれどのような位置づけですか。

A1 A選考は、一般選抜の特性である基礎学力を最も重視した選考となります。よって、学力試験で高い成績を取れた受験生をこれまで通り評価することとしています。B選考は、高等学校等時において頑張った多様な活動を活かせるチャンスとなる選考であるとお考えください。本学では、アドミッション・ポリシーに合致した受験生を見落とさないようにしたいと考えています。

Q2 「調査書」はどのような選抜資料ですか。

A2 調査書は、高等学校生徒指導要録等に基づき、高等学校の先生方に作成していただくものです。出願時は、厳封し、願書等と併せて提出が必要です。なお、本学では、A選考・B選考にあたり、調査書に特別な記述を求めたり、調査書の参考となる資料の提出を求めることはありません。

■ A選考に関するQ&A

Q3 A選考は学力試験の点数を重視して合格者が決定されるのですか。

A3 はい。徳島大学でこれまで行われている従来型の入試と同じ形態となります。
なお、募集人員の大部分(90%程度)が、A選考により合格者を決定します。

Q4 A選考合格をめざすにはどのくらいの得点が必要ですか。

A4 例年公開の合格者平均点を参考にしてください。なお、試験の難易度は毎年変動するので、平均点はあくまで目安と考えてください。

■ B選考に関するQ&A

Q5 調査書では具体的にどのような内容が評価されますか。
また、学習成績の状況(現評定平均値)、
特筆した活動成果は評価されますか。

A5 前頁で示した、調査書で評価する内容や全学の受入方針「求める人物像①」をよく確認してください。そして、B選考は、学習成績の状況(評定平均値)のみ、あるいは特筆した活動成果のみで評価する訳ではありません。特筆した活動成果等をアピールしたい場合は、学校推薦型選抜や総合型選抜の受験を検討してください。

お問い合わせ先

受験生・保護者の方

徳島大学 学務部入試課
TEL:088-656-7091

※各地で開催する「進学相談会」でもご質問をお受けします。

高等学校等の先生方

徳島大学 高等教育研究センターアドミッション部門
予告担当 TEL:088-656-9010

徳島大学ホームページURL <https://www.tokushima-u.ac.jp/>



本内容は予定であり、変更等を行う場合があります。変更等を行う場合は、大学HPで周知いたします。

※本誌は「2021年度入試 徳島大学入学者選抜における予告について」をベースに作成したものです。

2021年度(令和3年度)入試 一般選抜について

学力試験では測れない能力等をアドミッション・ポリシーに基づき、
より適切に評価することをめざして

徳島大学

学力試験では測れない能力等の評価に向けて

2021年度(令和3年度)入試より大学入学共通テストが導入され、大学入試が大きく変わります。徳島大学は、これを契機として、一般選抜では、基礎学力に重点を置いた従来の一般入試の特性を活かしつつ、アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)に基づき、学力試験では測れない能力等の評価を「面接(個人面接・集団面接)」や新たに導入する「A選考・B選考」で行います。

■表1 徳島大学 2021年度一般選抜(前期) 学力試験以外の評価方法一覧【予定】

学 部 名	学科(専攻)名	募集人員	学力試験以外の評価方法
総合科学部	社会総合科学科	85	A選考・B選考(加点割合は個別の5%)
医学部	医学科	64	集団面接
	医科栄養学科	25	A選考・B選考(加点割合は個別の10%)
	保健学科看護学専攻	40	集団面接 ★新規導入
	保健学科放射線技術科学専攻	21	集団面接 ★新規導入
	保健学科検査技術科学専攻	12	A選考・B選考(加点割合は個別の5%)
歯学部	歯学科	24	個人面接
	口腔保健学科	6	個人面接
薬学部	薬学科	32	集団面接
	創製薬科学科	20	A選考・B選考(加点割合は個別の5%)
理工学部	理工学科(昼間)	304	A選考・B選考(加点割合は個別の5%)
	理工学科(夜間主)	45	A選考・B選考(加点割合は個別の5%)
生物資源産業学部	生物資源産業学科	48	集団面接

■表2【参考】徳島大学2021年度一般選抜(前期)における配点など【予定】

学 部 名	学科(専攻)名	大学入学共通テスト(5教科7科目が基本)			個別学力検査等 配点
		配点	英語認定試験 【出願資格】	記述式問題 【国語・数学】	
総合科学部	社会総合科学科	900点	CEFR「A1」以上	課す	400点
医学部	医学科	900点	CEFR「A2」以上	課す	400点
	医科栄養学科	650点	CEFR「A1」以上	課す	200点
	保健学科看護学専攻	700点	CEFR「A1」以上	課す	200点
	保健学科放射線技術科学専攻	800点	CEFR「A1」以上	課す	400点
	保健学科検査技術科学専攻	700点	CEFR「A1」以上	課す	400点
歯学部	歯学科	550点	CEFR「A2」以上	課す	500点
	口腔保健学科	450点	CEFR「A1」以上	課す	200点
薬学部	薬学科	600点	CEFR「A2」以上	課す	400点
	創製薬科学科	500点	CEFR「A2」以上	課す	500点
理工学部	理工学科(昼間)	750点	CEFR「A1」以上	課す	500点
	理工学科(夜間主)	750点	CEFR「A1」以上	課す	300点
生物資源産業学部	生物資源産業学科	550点	CEFR「A1」以上	課す	450点

※「A選考・B選考」は一般選抜(前期)のみ導入予定です。一般選抜(後期)については、徳島大学発行の入試関連資料をご確認ください。
表2の詳細、並びに一般選抜(後期)の詳細については、徳島大学発行の入試関連資料を必ずご確認ください。

一般選抜(前期)の合否判定に関する予告「A選考・B選考」の実施について[予定]

※一般選抜(前期)で面接(個人面接・集団面接)を課さない学部・学科・専攻のみを対象
(対象学部・学科・専攻の詳細は、表1参照)

一般選抜(前期)は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等(個別試験)の成績、並びに調査書の内容を総合的に評価して、合格者を決定します。詳細は、次の「一般選抜(前期)における合否判定の手順」を確認してください。

■一般選抜(前期)における合否判定の手順

一般選抜(前期)の合否判定は、A選考、B選考の順で実施します。A選考・B選考の概要は下記の通りです。

A 選 考

大学入学共通テスト+個別試験の合計点の成績上位者を合格(調査書は従来通り参考扱い)とする選考。
A選考合格者数は、募集人員の90%程度とします。

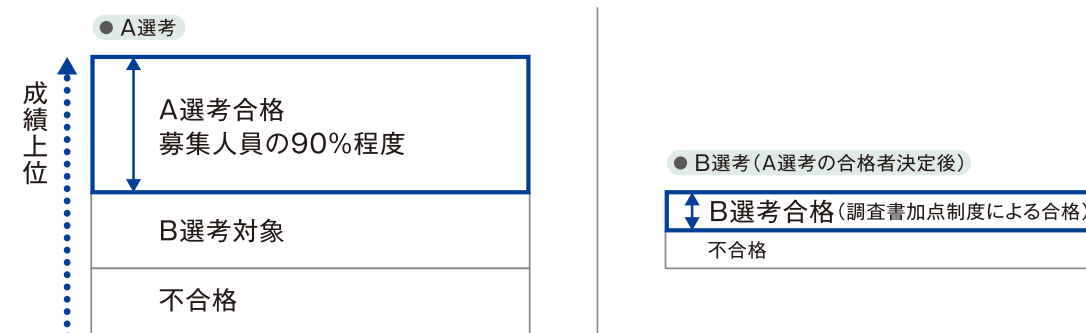


B 選 考

「調査書加点制度」を活用して、大学入学共通テスト+個別試験の合計点と調査書の内容を総合的に評価して合格者を決定する選考。A選考で合格者を決定した後に、B選考を実施します。B選考の対象数は、大学入学共通テスト+個別試験の合計点が高い順に、B選考合格者として想定する数の2倍程度とします。



■合否判定のイメージ



■「調査書加点制度」について

調査書 加点方法 個別試験の配点5%もしくは10%を上限に、個別試験の成績に調査書の評価得点を加点。
※加点割合は、表1参照 ※例:個別試験の配点が400点の場合は、最大20点まで加点(5%の場合)

調査書で 評価する 内容 一般選抜における調査書は、全学の受入方針「求める人物像①」に基づいて、加点方式で評価します。特別活動の記録、指導上参考となる諸事項(部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等)などの客観的な記録部分を重点的に確認します。

参考:全学の受入方針(アドミッション・ポリシー)「求める人物像①」

①高等学校等時に、真摯な態度で学習や多様な活動に意欲をもって取り組み、大学入学後も他の学生・教職員とともに切磋琢磨しながら、学び続ける意志をもつ人(求める要素:関心・意欲・態度・協働性)